

- 北海道の玄関口である新千歳空港周辺を花で飾るイベント、千歳ウエルカム花ロードが開催されました。
- 平成15年から始まった活動は今年で23回目となり、千歳ウエルカム花ロード実行委員会の呼びかけにより、ボランティアや地元小学生、今年は、プロバスケットボールチームレバンガ北海道のマスコット「レバード」が応援に駆けつけました。
- 今回の花植えは、道道千歳インター線及び国道36号（新千歳空港周辺）にて、ボランティアや地元小学生などが参加し、空港周辺の沿道約5kmに植栽しました。



千歳ウエルカム花ロードは、次代を担う子ども達におもてなしの心を育んでもらうことを目的としたシーニックバイウェイ北海道支笏洞爺二セコルートの活動の1つです。

千歳ウエルカム花ロードの取組の概要

1. 植栽等事業
 - (1)土おこし (2)花植え
 - (3)除草 (4)花株除去
2. 情報発信

HP, SNS, チ・カ・ホ（札幌駅前地下歩行空間）でのPR
3. 普及啓発

小学校での事前特別授業



レバンガ北海道と北海道開発局は、双方が持つ強みを活かして北海道の地域振興や地域活性化に向けた取組を推進することを目的として、令和7年3月5日、包括連携協定を締結しました。



調印式の様子は
こちら
(札幌開発建設部公式X)



北海道開発局と
レバンガ北海道との連携

